

保守とお手入れ

●ご使用中に異常が生じたときは、ご使用になるのをやめ、速やかに電源を切って、お買い上げいただきました販売店・工事店へご相談ください。

●ランプが点灯しない場合は次のことをご確認ください。

- ・スイッチが入っているか？
- ・ランプが切れていないか？
- ・ランプがソケットに確実にハマっているか？



お願い

◇器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー・ベンジン等揮発物で拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。

変色・破損の原因となります。汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、乾いたら、柔らかい布で仕上げてください。

◇ガラスはこわれやすい材料です。お取扱の際には、両手で静かに行なってください。

◇ぬれた手で器具に触らないでください。

◇点灯中及び消灯直後のランプにさわらないでください。やけどをする場合があります。



お読みになりましたら、この取扱説明書は、いつでも見られる所に、大切に保管してください。



商品に関するご相談およびお問い合わせは、器具本体の表示に書いてある型番をご確認のうえ、お買い上げいただきました販売店・工事店へお気軽にご相談ください。部品についてのお問い合わせは、「部品名称」のイラストをご参照ください。

リビナ本館	〒101-0021東京都千代田区外神田1丁目5番10号 TEL (03) 3253-5111(代表)	広島営業所	〒730-0032広島県広島市中区立町2番25号 日栄広島ビル9階 TEL (082) 249-5255(代表)
東京営業部	〒101-0021東京都千代田区外神田1丁目5番10号 TEL (03) 3253-5143(代表)	福岡営業所	〒810-0004福岡県福岡市中央区渡辺通5丁目23番8号 TEL (092) 721-5661(代表)
外資営業本部	〒101-0021東京都千代田区外神田1丁目5番10号 TEL (03) 3253-5150(代表)	千葉出張所	〒260-0013千葉県千葉市中央区中央4丁目10番8号 TEL (043) 225-0061
札幌営業所	〒060-0001北海道札幌市中央区北一条西2丁目9番地 TEL (011) 221-1321(代表)	宇都宮出張所	〒321-0954栃木県宇都宮市元今泉4丁目18番19号 TEL (028) 638-1002
仙台営業所	〒980-0014宮城県仙台市青葉区本町1丁目13番22号 TEL (022) 227-1251(代表)	高崎出張所	〒370-0071群馬県高崎市小八木町2008番5 TEL (0273) 62-6920
横浜営業所	〒231-0047神奈川県横浜市中区不老町1丁目1番14号 TEL (045) 664-2871(代表)	新潟出張所	〒950-0912新潟県新潟市南笹口1丁目1番2号 TEL (025) 247-7243
名古屋営業所	〒460-0006愛知県名古屋市中区葵1丁目22番20号 TEL (052) 931-3223(代表)	静岡出張所	〒420-0839静岡県静岡市駿河区2丁目4番7号 TEL (054) 273-5305
金沢営業所	〒920-0864石川県金沢市高岡町3番20号 安田生命ビル6階 TEL (076) 222-6733(代表)	富山出張所	〒939-8093富山県富山市西大泉14番3号 TEL (076) 420-7811
近畿営業部	〒541-0058大阪府大阪市中央区南久宝寺町3丁目6番5号 TEL (06) 6258-6721(代表)	松山出張所	〒790-0963愛媛県松山市小坂3丁目4番28号 TEL (089) 933-6737
高松営業所	〒760-0062香川県高松市塩上町3丁目8番11号 勇民ビル302 TEL (0878) 39-3195(代表)	岡山出張所	〒700-0826岡山県岡山市善通寺10番20号 TEL (086) 224-1526

所在地・電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

取扱説明書

屋内型 SPOT LIGHT COMBO

yamagiwa

このたびは、ヤマギワの照明器具をお買い上げくださり誠にありがとうございます。この説明書をよくごらんのうえ、正しく取り付け、正しくご使用ください。お読みになりましたら、この取扱説明書は大切に保管してください。

目次

- 1ページ：照明器具ご使用についての安全上のご注意
- 2ページ：定格表・部品名称と取付けた
- 3ページ：ランプ交換のしかた・照射方向の調整について
- 4ページ：保守とお手入れ・アフターサービスのお問い合わせ

照明器具ご使用についての安全上のご注意

警告



感電・火災のおそれがあります

◇ランプの交換や、器具のお手入れの際には、必ず電源を切ってください。

感電・火災のおそれがあります

◇異常時（煙が出たり、変な臭いがする時）には、速やかに電源を切ってお買い上げの販売店にご相談ください。



感電・火災のおそれがあります

- ◇器具及び部品の改造をしないでください。
- ◇器具のすきまに、異物（金属類や燃えやすい物等）を差し込まないでください。
- ◇可動部分は、感電のおそれがあります可動範囲以上に無理に動かさないでください。
- ◇コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。またコードに重いものをのせたり、電熱具に近づけたりしないでください。



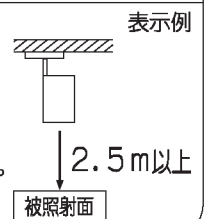
やけどのおそれがあります

◇点灯中及び消灯直後の器具、ランプにさわらないでください。



火災のおそれがあります

- ◇器具に表示されている以外のランプを使用しないでください。
- ◇器具を布・紙等でおおったりしないでください。又カーテン・揮発物等の燃えやすいものに近づけないでください。
- ◇器具と被照射面との距離は、指定距離（定格表参照）より近くで使用しないでください。
- ◇不安定な場所で使用しないでください。



注意

- ◇器具の保守・お手入れ等で、無理に器具を、回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具の落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇ホルダー、フィルター、レンズ及びランプの着脱は、両手で静かに扱い、取付けは確実に行ってください。落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃、点検してください。器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷、脱落、コードの痛みがないかお調べください。
- ◇器具に水をかけたり、水の中につけて洗わないでください。感電や火災の原因となることがあります。
- ◇器具の近くに温度の高くなるストーブや、発熱体を置かないようにしてください。器具の変形や火災の原因となることがあります。
- ◇電源コードが、ランプ表面にふれないようにしてください。火災の原因となります。

お読みになりましたら、この取扱説明書は、いつでも見られる所に、大切に保管してください。

定格表

器具タイプ	カタログ番号/型番	色種	適合ランプ	入力電圧	器具寸法(高さ・巾・奥行 mm)	質量(kg)	近接面照射限度	
ダクトタイプ	吊タイプ T5177(S・W) 88TJ-46G7-1(S・W)	S:銀色 W:白色	ハロゲンランプ 100V 85W E11 (ソケット別)	AC100V 50/60Hz	290・Φ120・131	0.7	1.5m	
	吊タイプ T5178(S・W) 88TJ-47G4-1(S・W)				290・Φ120・136			
AUTOTRAKタイプ 吊タイプ T5179(S・W) 88TL-46G8-1(S・W)	304・Φ120・131							
吊タイプ T5180(S・W) 88TL-47G5-1(S・W)	304・Φ120・136							
ダクトタイプ	吊タイプ T5181(S・W) 88TJ-48G1-1(S・W)		ハロゲンランプ 110V 130W E11 (ソケット別)		AC100V 50/60Hz	300・Φ140・144	0.7	2.5m
	吊タイプ T5182(S・W) 88TJ-49G9-1(S・W)					300・Φ140・150		
AUTOTRAKタイプ 吊タイプ T5183(S・W) 88TL-48G2-1(S・W)	314・Φ140・144							
吊タイプ T5184(S・W) 88TL-49G1-1(S・W)	314・Φ140・150							

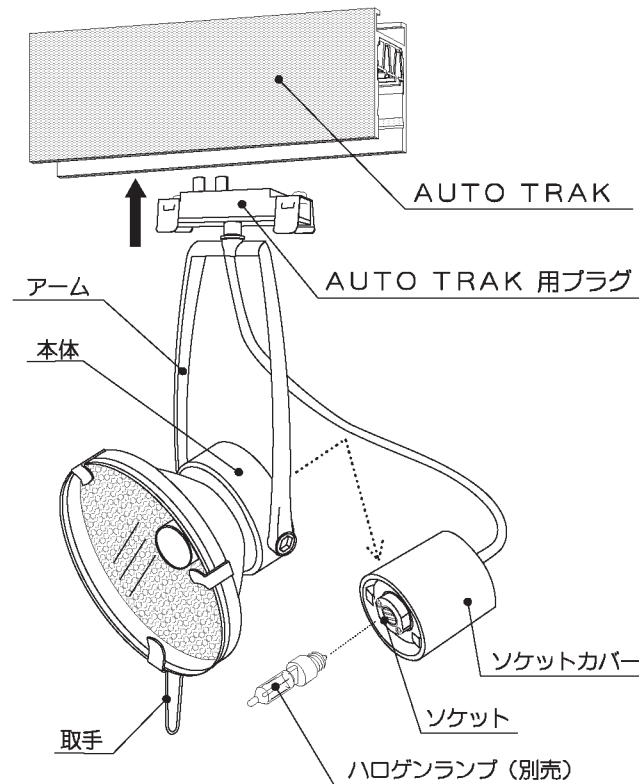
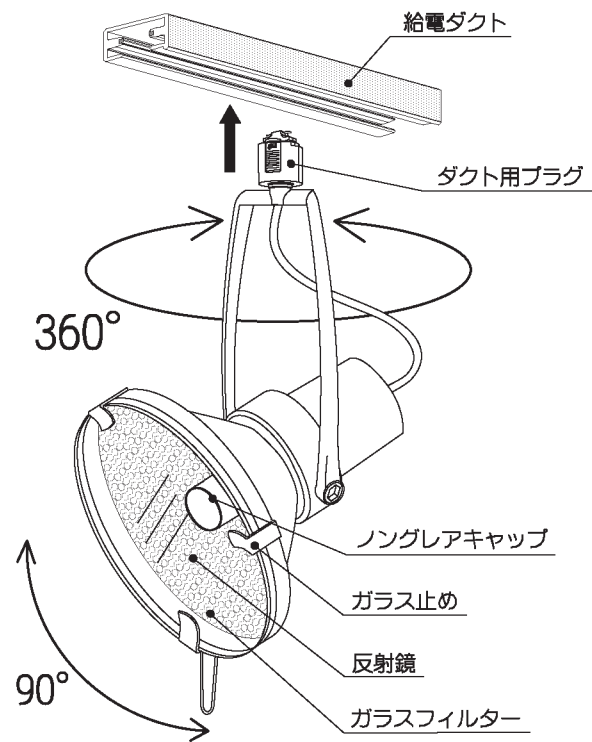
本品の規格および外観は改良のため予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

部品名称と取付けかた

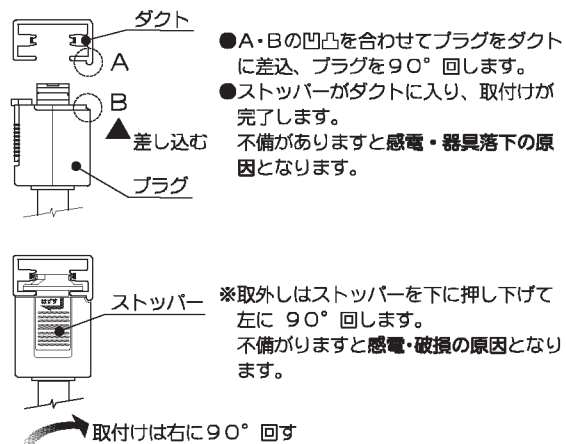
■部品名称

●ダクトプラグタイプ図

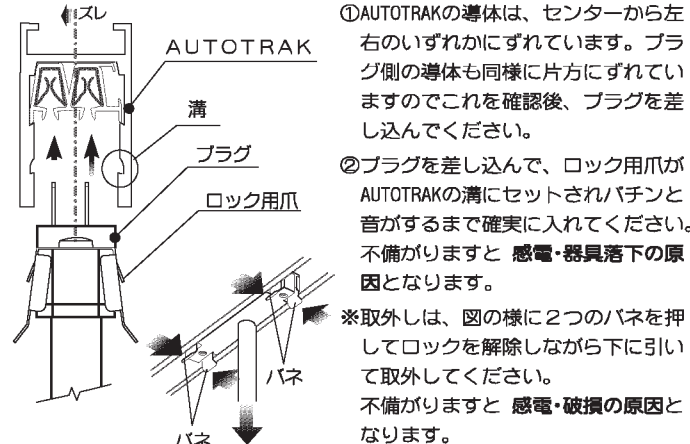
●AUTOTRAKタイプ図



■ダクトプラグタイプ



■AUTOTRAKタイプ



①AUTOTRAKの導体は、センターから左右のいずれかにずれています。プラグ側の導体も同様に片方にずれていますのでこれを確認後、プラグを差し込んでください。

②プラグを差し込んで、ロック用爪がAUTOTRAKの溝にセットされパチンと音がするまで確実に入れてください。不備がありますと感電・器具落下の原因となります。

※取外しは、図の様に2つのバネを押してロックを解除しながら下に引いて取外してください。不備がありますと感電・破損の原因となります。

ランプ交換のしかた

⚠ 注意 必ず電源を切って行ってください。感電・やけどの原因になります。

①ソケットカバーをはずします

ソケットカバーを反時計回りに本体の固定位置マークから開放位置まで回して、本体から外してください。

②ランプを交換します

ソケットにランプをまっすぐ、ゆるみ・ガタ等がないように、しっかりと奥までネジ込んでください。

取付けるランプは必ず、下記の適合ランプを使用してください。不備がありますと火災・感電・不点灯・ランプ落下の原因となります。

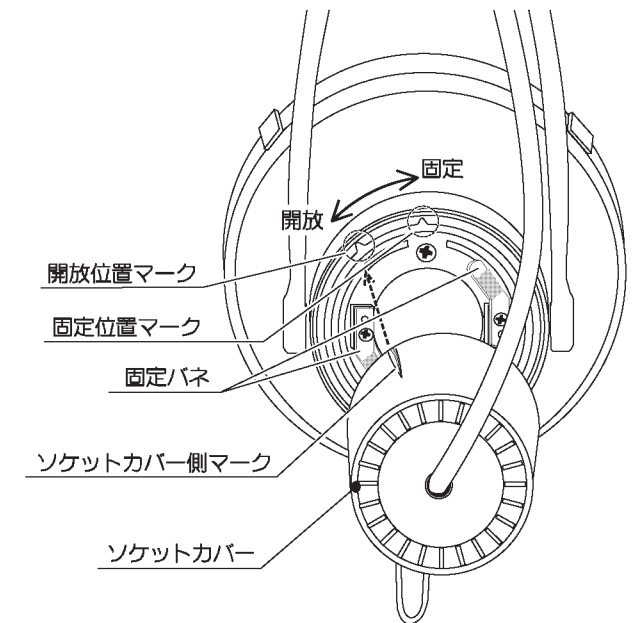
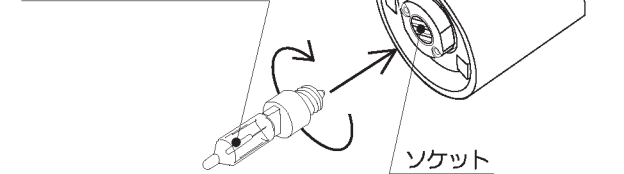
③ソケットカバーをもと通り取付けます

ソケットカバーを開放位置マークに合わせて本体に装着し、固定位置マークまで時計回りに回して、本体に固定します。不備がありますと部品落下の原因となります。

適合ランプ	
T5177S・W, T5178S・W T5179S・W, T5180S・W	T5181S・W, T5182S・W T5183S・W, T5184S・W
ハロゲンランプ 100V85W E11	ハロゲンランプ 110V130W E11

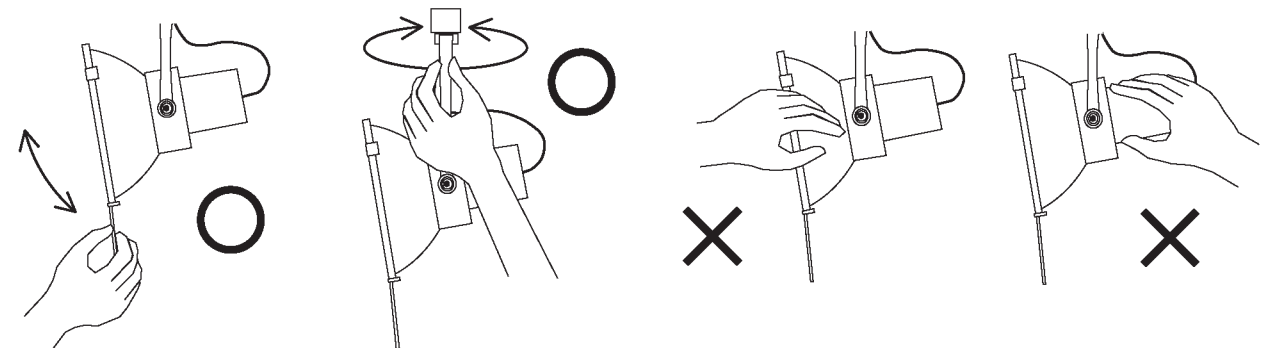
消灯直後は大変熱くなっております。ランプ交換は電源を約20分待ってから行ってください。

ハロゲンランプ (別売)



照射方向の調整について

- 水平方向は「アーム」(2ページ参照)をつまんで調整します。図のように360°回転しますが、限度を超えて無理に回転させたりしないでください。垂直方向は「取手」部分(2ページ参照)をつまんで調整します。図のように90°回転しますが、限度を超えて無理に動かさないでください。不備がありますと、器具破損や落下のおそれがあります。
- 「ガラスフィルター」や「ソケットカバー」(2ページ参照)付近は特に高温のため、手を触れないようにご注意ください。不備がありますと、やけどのおそれがあります。



⚠ 注意 必ず電源を切って行ってください。感電・やけどの原因になります。